

区政会議の質問・意見に対するその後の対応

資料3

番号	年月	意見	対応
1	令和3年12月 第2回区政会議	外国籍の方や外国にルーツを持つお子さんを抱えていらっしゃるご家庭との関わりが少なくなってきた、施策の中でフォローがあまりないと感じる	<p>令和3年度より開催している「たぶんか高校進学セミナー」では、ネイティブスピーカーを通訳として保護者及び子どもたちに向けて、外国につながる子どもが高校を受験する際の仕組みや各種費用などについての解説を行うとともに、先輩に直接話を聞く機会を作ることで、義務教育終了後の子どもたちの進路決定についての支援を行っています。</p> <p>また、就学前の外国につながる子どもへの支援として、保育所の一斉入所の手続きの際の通訳者による支援や、小学校入学にあたっては保育施設等にもご協力を仰ぎながら、学校等とも情報を共有し、教育を受ける機会を逃すことなく適切な教育的支援が受けられるための「にしよど☆グッドスタート」事業を実施しています。</p> <p>加えて、令和5年度からはNIC(西淀川国際ショナルコミュニティ)と連携協定を結び「にしよど☆グッドスタートforハイスクール」とし、義務教育終了後の子どもたちが希望する進路へ進めるよう、学習場所の提供などを含めた子どもたちと保護者への支援の充実を図ってまいります。</p>
2	令和2年11月 第2回区政会議	要援護者の方の意見を聞く場を設けてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度に、災害時要援護者(避難行動要支援者)について、支援の仕組み作りに向け、関係者・関係団体と協議を行いました。
3	R2運営方針への 意見シート	防災に関して要援護者への配慮を引き続き考慮してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に、要支援者への支援推進や個別避難計画作成に向け、福祉関係者・地域をはじめ支援者・要支援者双方が参加する要支援者避難支援推進会議を立ち上げました。